

下京区西部エリアの活性化を目指す検討会議

第2回 議事次第

日 時：平成24年10月2日（火）

午後3時～

開始場所：京都市中央卸売市場第一市場

1 開会

2 議題

- (1) 第1回会議「エリアの魅力と課題について」の意見交換の総括について
- (2) まちあるきの進め方について

3 第1回まちあるき（エリア西部）

- (1) 京都市中央卸売市場第一市場
～DVD「京都市中央卸売市場の1日」（仮題）鑑賞～
- (2) JR丹波口駅
- (3) 大阪ガス・京都リサーチパーク
- (4) 商店街
～七条中央サービス会→七条千本繁栄会→七条センター商店街～
- (5) 大内学区自治会館における取りまとめ

4 閉会

<配付資料>

- 資料1 委員名簿
- 資料2 座席表
- 資料3 第1回会議「エリアの魅力と課題について」意見交換のまとめ
- 資料4 まちあるきの進め方について

委員名簿

(五十音順, 敬称略)

	団体名	役職名	氏名
座長	コミュニティデザイン研究室 同志社大学大学院総合政策科学研究科	代表 嘱託講師	谷口 知弘
	梅小路活性化委員会	委員長	市村 勝
	大阪ガス (株)	京滋地区副支配人 コミュニティ室長	服部 博一
	オリックス不動産 (株)	京都水族館支配人	升本 忠宏
	京都駅ビル開発 (株)	取締役営業部長	奈倉 宏治
	京都市	下京区長	山本 耕治
	京都市	総合企画局政策企画室長	柴山 薫
	(公社) 京都市観光協会	事務局長	山崎 晶子
	(公財) 京都市景観・まちづくりセンター	事務局次長	齒黒 健夫
	京都市中央卸売市場協会	専務理事	北島 誠一
	京都市中央卸売市場第一市場	次長	林 眞佐男
	京都商工会議所	産業振興部まちづくり推進担当課長	外池 順一
	(公財) 京都市都市緑化協会	専務理事	北村 康二
	(特活) 京都・地球みらい機構	常務理事	高梨 日出夫
	京都府旅行業協同組合	理事長	山本 芳孝
	京都リサーチパーク (株)	営業開発部長	鈴川 和哉
	自治連合会 (大内自治連合会)	会長	中辻 正次
	自治連合会 (七条自治連合会)	会長	西村 為彦
	浄土真宗本願寺派 (西本願寺)	宗務所所務部<文書担当>課長・総長秘書	中井 真人
	真宗大谷派 (東本願寺)	宗務所総務部次長	徳永 誠
	(公財) 角屋保存会	理事長	中川 清生
	西日本旅客鉄道 (株) (JR 西日本)	近畿統括本部京都支社総務企画課 (地域共生) 担当課長	平野 剛
	(学) 龍谷大学	学長室課長	花崎 正順
	龍谷ミュージアム	事務部次長	太田 功

「下京区西部エリア活性化」ワーキング・グループ会議 構成メンバー

所属	職名	氏名	備考
総合企画局	政策企画室長	柴山 薫	リーダー
産業観光局	商工部長	山本 達夫	サブリーダー
建設局	緑化推進・梅小路 公園再整備担当部長	大西 功	サブリーダー
下京区	地域力推進室長	松森 敏郎	サブリーダー

文化市民局	地域づくり推進課長	籾 哲也	
産業観光局	産業政策課長	原 昭彦	
	商業振興課長	小山 幸司郎	
	中央卸売市場第一市場 次長	林 眞佐男	
	産業振興課長	武田 淳	
	観光おもてなし課長	砂川 敬	
都市計画局	都市づくり推進課長	西村 健	
	都市計画課 調整担当課長	中西 朗	
	歩くまち京都推進室 企画課長	大井 貴之	
建設局	建設企画課長	福田 敏男	
	緑政課梅小路公園 再整備担当課長	的場 靖史	
下京区	総務・防災課長	藤本 信和	
	まちづくり推進課長	西山 圭児	
交通局	総務課長	西山 真司	
総合企画局	政策企画課長	西窪 一	事務局

座席表①（京都市中央卸売市場）

司会

グループ①

グループ②

事務局

グループ③

グループ④

くじ引きで分けたグループごとにお座りいただきます。

龍谷大学の皆様

京都市ワーキング・グループ会議メンバー

傍聴席及び記者席

座席表② (大内自治会館)

--

--

グループ①

--

--

--

エリア/ スポット	魅力	課題と提案
エリア全体	<ul style="list-style-type: none"> （地域としての）ネタはある 	<ul style="list-style-type: none"> （何が特徴なのかははっきりせず）華がなかった。今日はどうだろうか？ ストーリー（365日の物語）をどうつくるか？
	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな施設が混在していて面白そうである 	<ul style="list-style-type: none"> 中心となる施設がよくわからない 施設によってターゲットがバラバラ エリアとしてのイメージがわからない。 何がどこにあるのか解りづらい
	<ul style="list-style-type: none"> 外国人向けの小さな宿が多い 	<ul style="list-style-type: none"> 安全性・周りのソフト（言語など）は整備されているのか？
	<ul style="list-style-type: none"> 観光地化されていなくて落ち着いた 	<ul style="list-style-type: none"> 横軸（七条、五条通り）とタテ軸（烏丸・堀川・大宮）の繋がりが弱い⇒回遊仕組みを作る必要があるのではないか。 飲食店が少なそうである
	<ul style="list-style-type: none"> 住民との触れ合いができるかも 	<ul style="list-style-type: none"> 交通アクセスが不便そう⇒地元住民の想いをくみとってもらいたい 活性化のイメージ将来像が必要 歩く観光の振興（細い道を入ったところも面白いというところをPR）が考えられる 地区内の回遊性が大切。3時間＝（180分）×70m/分＝約10km程度を歩くことになる。⇒3時間はつらい。もっと狭いエリアの観光拠点という発想も大切。 レンタサイクル等の自転車があるといい。

駅 ①京都駅		<ul style="list-style-type: none"> ・ 西側に改札があれば良い
②丹波口駅		<ul style="list-style-type: none"> ・ さびしい ・ 少し駅の位置を考えたらどうか ・ この地区の顔として、もう少し美しく整備できないか。
③その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ 西大路駅はバリアフリー設備がなく使いづらい ・ 子ども連れには京都駅から梅小路公園まで歩きづらい ・ 駅前が狭いが、何か規制があるのだろうか？ ・ 「丹波口駅から京都駅」は行きやすいが、「京都駅から丹波口駅」は行きづらい
梅小路公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都会の真ん中にありながら心休まる貴重な空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 余りにも自販機が多すぎてみっともない ・ 環境の負荷のかかる自販機は、公園から撤去すべき。 ・ 商店街の空き店舗に自販機を集めてはどうか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2011 年京都音楽博覧会が開催され斉藤和義等が出演 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野外ステージの活用が必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道博物館 H27 オープン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR 社宅跡地にどのような施設を造ればいいのかの検討の必要性 ・ 梅小路駅が欲しい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食事出来るところがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 付近に食事できる場所があればよい。
七条通・商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「七条通商店街＝カレー食材」といった PR が出来るのではないか ・ 庶民的な商店街の楽しみ方を PR してはどうか ・ 『三丁目の夕日』人情商店街のような活性化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街自助努力が必要 ・ 新しい機能が必要 ・ 閉まっている店が多い ・ 商店自体が少なくなった。土・日休みの店が多い ・ 水族館へ行った人は商店街へは行っていない

	<p>の方向性も考えられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街の対面販売をこども教育へ活用してはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 七条通の駐車スペースの活用の検討 ・ 歩きにくく、歩いても楽しくない ・ 歩道の美装化 ・ 単発のイベントではなく、継続性のあるものを！
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅小路へかけて食事をするところがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べる所が選べたらいい
市場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水族館へ魚のエサを供給している 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東側に歩道設置して欲しい ・ 荷物車多く歩きづらい ・ 市場が東西を分断している ・ 市場は一般人は入り難い ・ 駐車場の整備が必要ではないか ・ 機能の再編成の検討（五条通側か七条通側へ市場機能をまとめる） ・ 面積を現状の 1/4~1/3 程度に集約出来れば、教育施設等、「学ぶ場」を設け、梅小路公園との連携を図り、留学生を呼び、学生の若い力を地区胃のエネルギーとして育ててはどうだろうか。（例：京都大学に芸術学部があってもよい。また、龍谷大学に医学部があってもよいと思う。いわゆる「ビハーラ活動※」の展開。 <p>（※ビハーラ活動：サンスクリット語で「休息の場所」・「僧侶」・「寺院」という意味。漢訳では「安住」、「身も心も案じる」という意味で使われ、病床に伏す者の家族や友人の悩みを、宗教者としてやわらげ、人間の尊厳を保ちつつ生きられるように精神的介護を行う活動。）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中央市場が世代をつなぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 美味しいところと市場のイメージと繋がってない ・ 築地のようなイメージ作り ・ すし棟（8/5 オープン）も含めて広く開放を！

神社・仏閣	<ul style="list-style-type: none"> ・ 清盛ゆかりの若一神社も PR ポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渉成園（庭園）知られてない ・ 「地蔵めぐり」をやってはどうか
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 東本願寺・西本願寺参観料セット割引が欲しい ・ 西本願寺は拝観料なく出入りできる良いところがある ・ 本願寺への参拝者がもっと地域へ出て行って欲しい ・ 両本願寺は余り開かれすぎない方がよい！ただ地域のイベントとの連携に協力して！
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺社仏閣めぐりだけでない新しい京都観光ができる ・ 産学宗教の連携に期待がある 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 五条堀川付近 風俗博物館 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光するようところが少なく知られていない
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島原・角屋 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 角屋は年間 1200 人の来館があるが、まだ充分ではない ・ 島原地区に関して、食（一流の食・B級グルメ）の観点から PR 出来るのではないか
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 龍谷大学学舎が素晴らしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域にもっと PR すればよい ・ （大宮+深草）龍谷大学に医学部を作ってはいかがか ・ 仏教系の医学部の設立
	<ul style="list-style-type: none"> ・ リサーチパーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと地域に開いて欲しい ・ 市場とも全く連携がない

まちあるきの進め方について

目的

- 全員で、エリアの魅力と課題を共有する。
 - ⇒ 全員で、同じコースを歩きます。
- 梅小路公園を中心にエリア全体を丁寧歩いて、気づきを深める。
 - ⇒ 今後3回のまちあるきを通して（予定・別図参照）、エリア内を丁寧に見て回るとともに、エリア全体の規模を体験します。
- エリアの魅力だけでなく、残念な点もを見つける。
 - ⇒ プラスを伸ばし、マイナスをプラスに変えることができれば、エリアの魅力アップにつながります。

今回は最長コースとなる予定です

「何もない」「歩きにくい」ことも見どころです

視点

- 各スポットの魅力と課題
 - ⇒ 今回は第一市場、大阪ガス・京都リサーチパーク、JR丹波口駅、商店街（七条通西部）
- スポット間の共通点と相違点
 - ⇒ 利用者層・繁忙期等の共通点・相違点がないか？
 - ⇒ 相乗効果・ミスマッチの解消が図れないか？
- 互いの行き来のしやすさ・歩きやすさと交通アクセス
 - ⇒ 互いに行き来がしやすいか？ それをしやすいするためには？
 - ⇒ 外から来た人は、どこから来て、どこへ向かうか？

今後のまちあるきを通してチェックします

皆様の御協力

- 各スポットに関係される委員の方々にレクチャーを依頼
 - ⇒ エリア内の主要スポットを一通り網羅するとともに、委員の皆様にもまちあるきの企画に御協力をお願いしております。
- 龍谷大学様の御協力を得て、大学生も参加
 - ⇒ 若い皆様のまちの見方も参考とさせていただきます。
- 京都市職員（下京区西部エリアの活性化ワーキング・グループ会議）も参加

資料4 別図

まちあるきエリア素案

- 第1回（西部）
- 第2回（中部）
- 第3回（東部）

今後調整をさせていただく予定としています。

